

情報公開文書

研究課題名：免疫抑制薬が1型糖尿病患者膵に与える影響の組織学的検討

1. 研究の対象

以下の患者さんが対象となります。

- ・免疫抑制薬を投与されていた20歳以上の1型糖尿病で、京都大学医学部附属病院にて自己膵の摘出術を受けた患者さん、または剖検となった患者さん。
- ・および、比較対照として、免疫抑制薬を使用していない糖尿病患者さん、正常耐糖能患者で、大阪大学消化器外科にて膵切除術を施行し包括同意が得られている患者さん、または国立病院機構大阪医療センター消化器外科にて膵切除術を受けた患者さん。

2. 研究目的・方法

組織学的手法を用いて、免疫抑制薬が1型糖尿病患者の膵島細胞に与える影響を明らかにすることです。

【個人情報の扱い】

対象者のデータから氏名等の個人を特定できる情報を削除し、ID化されたデータを用いて解析を行います。また、本研究の結果を論文や学会等で発表する場合に、個人を特定できる情報は一切使用しません。本研究は大阪大学医学部附属病院倫理審査委員会の承認を得て行われ、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則って実施されます。また、京都大学医学部附属病院長の実施許可を得ています。

【利用または提供を開始する予定日】2026年6月1日以降

【研究実施期間】西暦2028年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

通常医療において取得された既存のカルテ情報(年齢、病歴、内服薬、検査結果等)に加えて、試料として手術で摘出した膵組織検体を使用します。

4. 外部への試料・情報の提供

当院及び国立病院機構大阪医療センターより大阪大学医学部へ試料の提供を行います。

5. 研究組織

研究代表者

大阪大学大学院医学系研究科 糖尿病病態医療学寄附講座 小澤 純二

共同研究機関および研究責任者
京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科
波多野 悦朗

既存試料・情報の提供のみを行う機関
国立病院機構大阪医療センター糖尿病・内分泌内科 加藤 研

6. 研究資金・利益相反

当院では運営費交付金を使用し実施します。
当院所属の研究者の利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科

担当者：山根 佳

TEL：075-751-3242

E-mail：ykspirit@kuhp.kyoto-u.ac.jp

【京都大学の苦情等の相談窓口】

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

TEL：075-751-4748

E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp